

古代の大集落と中世の館

さいかちはら ひのきした

- 皂樹原・檜下遺跡見学会のお知らせ -

児玉郡上里町と神川町にまたがる皂樹原・檜下遺跡は、今年の3月から埼玉県埋蔵文化財調査事業団が発掘調査を行っています。

遺跡は、奈良・平安時代(約1,200~1,300年前)のとても大きなムラの跡で、数多くの住居跡や、そこに住んでいた人々が使用した土器や鉄器などが発見されています。また、中世(約700年前)の館跡は、りっぱな堀で屋敷を広く囲んでいることから、この館を拠点に活躍した、有力な武士のものと思われます。

どのような人々がここに暮らしていたのか、いにしへの郷土に思いを馳せてみませんか。



日 時 **平成21年11月28日(土)** 小雨決行。 広い遺跡だなあ

午前の部 10:30~12:00(10:00より受付開始)

午後の部 13:30~15:00(13:00より受付開始)

場 所 上里町大御堂字安保境 593-31 皂樹原・檜下遺跡発掘現場
県道児玉新町線ぞいにある「朝日食品」工場の敷地内です。

駐 車 場 あり

主 催 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団・埼玉県教育委員会

参 加 費 無料



問い合わせ: 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団 0493-39-5345 (前日まで)
皂樹原・檜下遺跡発掘事務所 0495-33-2084 (当日はこちらへ)